

もんだい一、ただしい ほうに〇を つけましょう。

1、ぼく $\left\{ \begin{array}{l} わ \\ は \end{array} \right\}$ いちねんせいです。

2、がいこへ $\left\{ \begin{array}{l} ヘ \\ え \end{array} \right\}$ いこう。 3、ほん $\left\{ \begin{array}{l} を \\ お \end{array} \right\}$ よもう。

4、おとうと $\left\{ \begin{array}{l} をとうと \\ おとうと \end{array} \right\}$ は $\left\{ \begin{array}{l} には \\ にわ \end{array} \right\}$ で あそびます。

5、いもうとは $\left\{ \begin{array}{l} ぬりへ \\ ぬりえ \end{array} \right\}$ を しています。

6、おんがくが $\left\{ \begin{array}{l} らじを \\ らじお \end{array} \right\}$ から かわいえる。

7、おとうさん $\left\{ \begin{array}{l} おとうさん \\ おとうさん \end{array} \right\}$ と おねいさん $\left\{ \begin{array}{l} おねいさん \\ おねいさん \end{array} \right\}$ は でかけました。

8、せんせえ $\left\{ \begin{array}{l} せんせえ \\ せんせい \end{array} \right\}$ が けいさん $\left\{ \begin{array}{l} けいさん \\ けいさん \end{array} \right\}$ もんだいを だしました。

もんだい一、つぎの ひらがなで かかれた ことばのうち、
カタカナで かく ことばを カタカナに な
おしましよう。（ひらがなで かく ことばは
そのまま おいておきましょう。）

1、「こつぶに みるくを いれてください。」

2、「いけで ぼおとに のつた。」

3、「あめりかは おおきな くにです。」

4、「きょうとにも びるが たくさん たっています。」

5、「でんわの べるが なつた。」

6、「ぼくは こんぴゅうたあが ほしい。」

7、「てれびの すいっちを いれて、5ちゃんねるに
してくれるかな。」

8、「おんがくの じかんに はあもにかを ふいた。」

もんだい三、つぎのひらがなだけでかかれているぶん
のくぎれめに／をひきましょう。

1、わたしはわすれものをしてた。
(／は2本)

2、わたしおすれものをしてた。
(／は2本)

3、おおきなすいかがなつている。
(／は2本)

4、だいにくさんのがいえをたてた。
(／は2本)

5、えんにちできんぎょをかつた。
(／は2本)

6、いもうとはほんをよんでいる。
(／は2本)

7、ずっととおくへいきたいな。
(／は2本)

もんだい四、つぎの ことばを ならべかえて ただしい
ぶんを つくりましよう。

1、でた／つきが／あるいは

〔 〕

2、バスが／おおきな／はしっている

〔 〕

3、ふってきた／しろい／ゆきが

〔 〕

4、ありが／あるいている／ちいさな

〔 〕

5、きれいだ／さくらの／はなは

〔 〕

もんだい五、もんだいの ぶんと ほぼ おなじ いみに
なるように 「 」 「 」 に ことばを かきいれま
しょう。

1、そらが あおい。

〔 〕 そら。

2、えんそくは たのしい。

〔 〕 えんそく。

3、こどもたちが あそんでいる。

〔 〕 こどもたち

4、はなたばが しろい。

〔 〕 はなたば。

5、おねえちゃんが べんきょうしている。

〔 〕 おねえちゃん。